

八王子まるごとキャンパス

大学コンソーシアム八王子

高等教育の充実・地域社会の発展を図り
魅力ある学園都市づくりを目指して



大学コンソーシアム八王子

〒192-0083 八王子市旭町9番1号

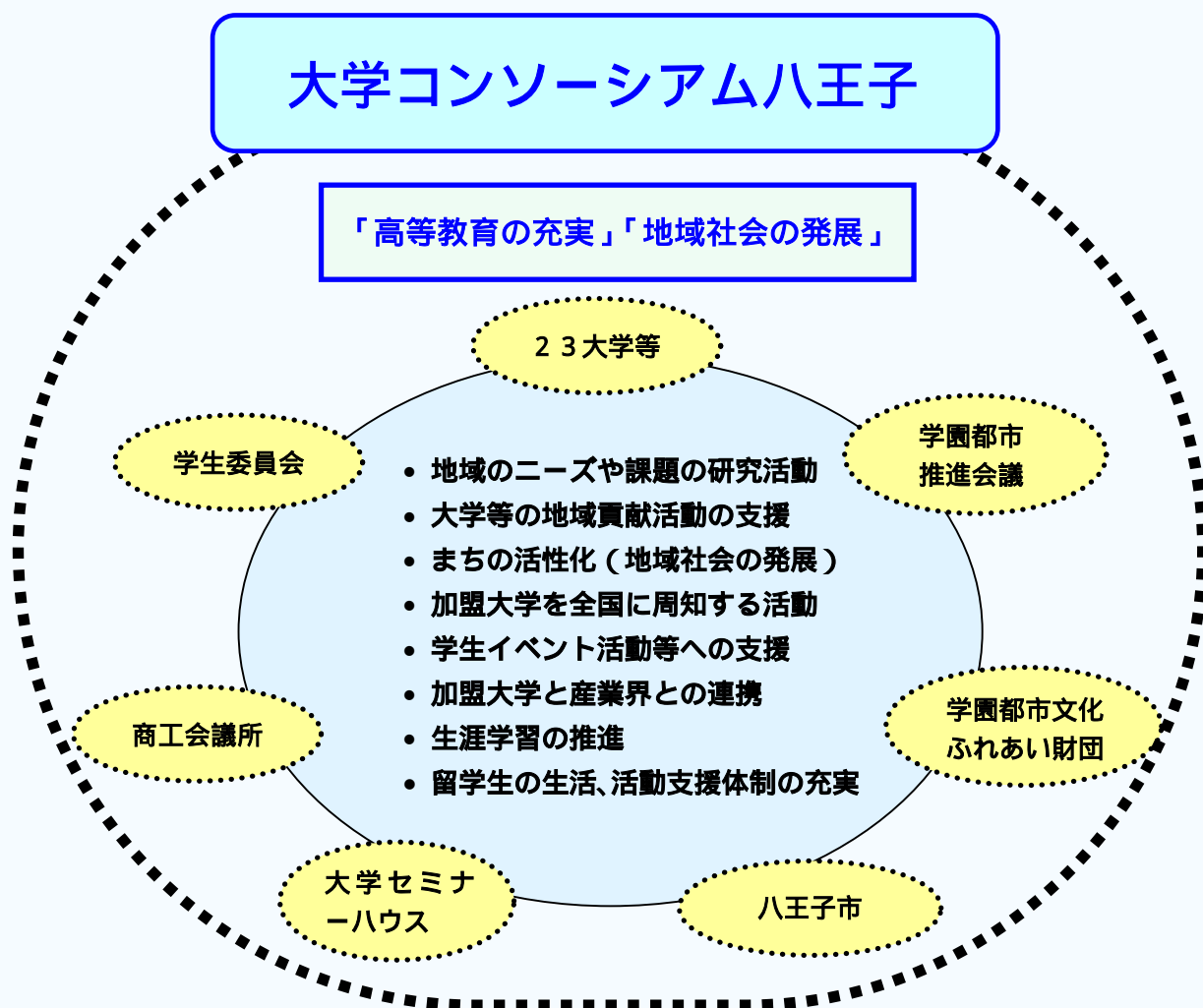
(八王子スクエアビル11階 学園都市センター内)

電話 042-646-5611 FAX 042-646-2663

e-mail: gakuen-shinkouka@nifty.com

大学コンソーシアム八王子が目指すもの (コンソーシアムとは連合組織)

八王子地域には、23 大学等がある全国でも希な地域特性があります。そこで、大学コンソーシアム八王子は、この特性を活かし、大学・市民・経済団体・企業・行政などが連携・協働し、産学公による共同研究、生涯学習の推進、情報の発信、学生と市民との交流、外国人留学生の支援等に取り組むことにより、高等教育の充実、地域社会の発展並びに地域の国際化の推進などを図り、大学・学生、市民・企業それぞれが、地域に大学があるメリットを感じることができる魅力ある学園都市の形成を目指します。



構成団体

大学等（23）: 工学院大学、明星大学、東京工業高等専門学校、帝京大学、帝京大学短期大学、東京造形大学、東京純心女子大学、杏林大学、多摩美術大学、創価大学、創価女子短期大学、東京薬科大学、拓殖大学、中央大学、日本文化大学、法政大学、東京工科大学、首都大学東京、山野美容芸術短期大学、ヤマザキ動物看護短期大学、東京家政学院大学、サレジオ工業高等専門学校、デジタルハリウッド大学

市民・経済団体等（5）: 八王子商工会議所、八王子市学園都市推進会議、八王子学生委員会、八王子市学園都市文化ふれあい財団、大学セミナーハウス

行政（1）: 八王子市

実施事業

1. 大学等連携事業

小中高大連携、学生ボランティアなどの地域貢献活動支援、大学連携による防災対策や交通対策などの調査研究、大学理事長学長懇談会の実施、教員及び大学職員の共同研修、単位互換事業

2. 情報発信事業

コンソーシアム情報紙等の作成、ウェブサイトの運営、学生サークル団体等の情報収集及び発信、電子掲示板による情報発信運営

3. 学生活動支援事業

学生天国や学生フェスティバルなどの活動支援、フェアトレード普及活動等による学生と地域との交流促進、複数大学の学生が主催するイベントへの補助

4. 産学公連携事業

八王子未来学構想推進事業、学生調査研究成果発表事業、教員データベースの構築及び連携ニーズ等調査、産学官連携担当者の情報交換、学生インターンシップ事業、産学共同研究及び技術開発型競技会等出場助成事業

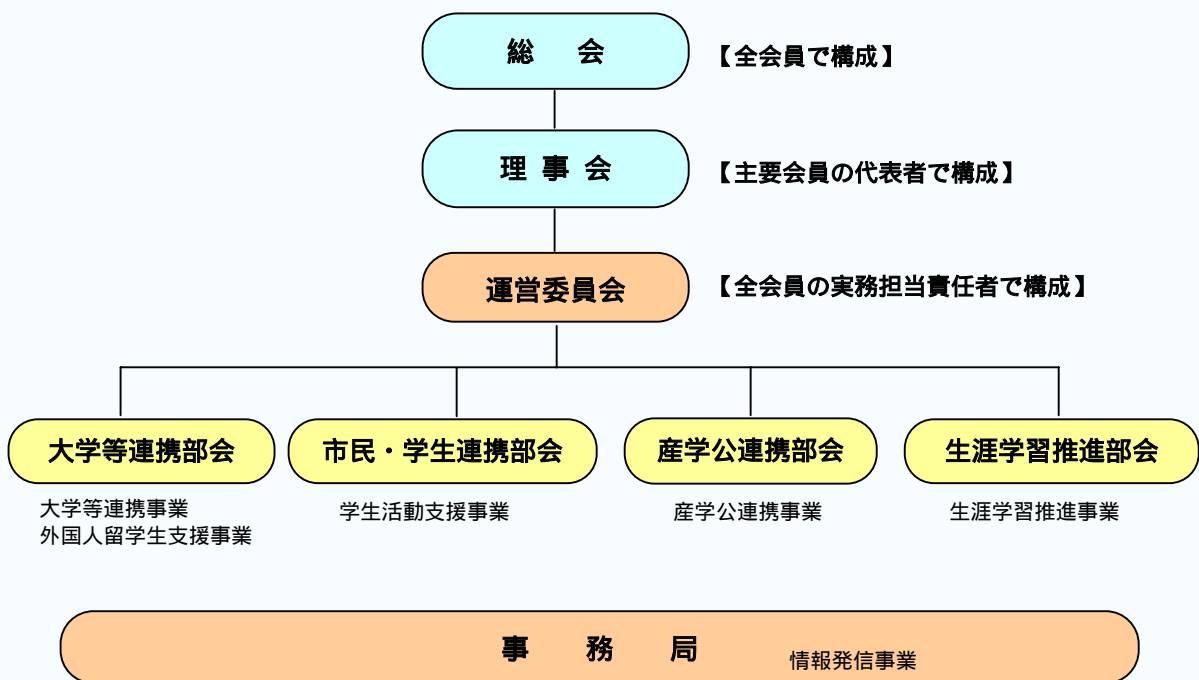
5. 生涯学習推進事業

八王子学園都市大学との連携、大学図書館・運動施設等の連携推進事業

6. 外国人留学生支援事業

外国人留学生賃貸住宅保証制度の検討、市・国際協会等による留学生支援事業との連携強化

組織機構図



大学コンソーシアム八王子の効果

〔地域にとって〕

1 学園都市づくりの窓口が一本化

- ・コンソーシアムに学園都市づくりの窓口を一本化し、市民に学園都市づくりを分かりやすいものとする。

2 学生ボランティアなどの地域貢献活動を支援及びプロデュース

- ・防災活動、高齢者介護、保育等について、学校や地域の学生ボランティアのニーズを調査し、大学や学生が地域貢献活動できる仕組みを構築する。
- ・理科教室、パソコン教室などの授業の援助を希望する小中学校へ、大学や学生が協力できる仕組みを構築する。

3 生涯学習の推進

- ・「学園都市大学 いちよう塾」を八王子市とコンソーシアムで実施し、市民に大学レベルの質の高い講座を提供する。

4 大学図書館、運動施設等の市民開放を推進

- ・市民が八王子地域に多くの大学があるメリットを感じることができる大学施設の開放を、コンソーシアムとして推進する。

〔大学にとって〕

1 八王子地域にある加盟大学を市民及び全国にアピール

- ・大学情報を盛り込んだ情報紙の発行やホームページの開設をコンソーシアムとして取り組むことにより、八王子地域の大学を市民及び全国に周知する。
- ・市役所などに配置される電子掲示板により、大学イベントなどの各種情報を市民へ提供する。
- ・地方等で八王子地域の大学の周知活動をコンソーシアムとして実施する。

2 小中高大連携の推進

- ・今後の受験生の拡大に繋がる小中学生や高校生向け授業、大学見学バスツアーの企画などをコンソーシアムとして推進する。

3 産学公連携事業の推進

- ・産業振興、環境、国際化などの地域の課題を大学間の教員・学生により研究し、その成果を地域に還元する「八王子未来学構想」を積極的に支援する。
- ・ゼミや学生が研究した成果を発表する機会を設け、その成果が実現化する方策を検討する。

4 単位互換の推進

- ・学生が他大学の特色ある授業を受講できることにより、八王子地域に多くの大学があることのメリットを感じることができる。
- ・学園都市センターを大学のサテライトキャンパスとしての活用を検討する。

5 大学が抱える八王子地域の課題研究

- ・大学間をつなぐバス交通手段、災害備蓄品の相互協定の円滑な運用、今後増加が見込まれる外国人留学生の賃貸住宅保証制度の導入などについて研究する。

6 学生活動の支援

- ・学生天国や学生フェスティバルが連携して行われ、コンソーシアムが支援することにより、八王子まつり、いちよう祭りに次ぐイベントとなる。

コンソーシアム設立後の将来の八王子の姿

八王子地域の大学の教員や学生、行政、市民、企業の連携が進み、大学による地域の特色や課題を踏まえた課題研究、地域を実践の場とした問題解決型の教育活動、学生・市民・企業による合同イベント、産学公連携による共同研究が頻繁に実施され、学生と市民が大学キャンパスや街なかで活発に活動するようになり、八王子市がまるごとキャンパスとなる。